

<博士課程教育リーディングプログラム フォーラム 2016>

日時：2016年11月11日（金）10:00-19:40・12日（土）9:00-13:00

場所：ヒルトン東京お台場

「博士課程教育リーディングプログラム フォーラム 2016」が11月11日（金）から12日（土）の2日間にわたり、ヒルトン東京お台場にて開催された。

11日の午前は、丸紅株式会社の朝田照男会長ならびに G&S Global Advisors Inc.の橘・フクシマ・咲江代表取締役社長による招待講演があり、ビジネスモデルの変遷と必要とされる人財について話題提供があった。11日の午後は、リーディングプログラムの説明会に続き、産学ラウンドテーブルにて「産学共創による次代の博士人材の育成と活用」について話し合われた。次いで、学生ラウンドテーブルにて企業への就職が決定している学生や起業した学生が、リーディングプログラムの教育や卒業後の進路について意見を述べる場があった。11日の夜は、学生がリーディングプログラムでの経験や自分の研究内容等についてポスター発表を行う場が設けられ、学生は企業等人事担当者と意見交換を行った。

12日は、NISTEP による「博士人材データベースの現状と今後の方向性」についての説明会、JSPS によるリーディングプログラムに関する講演、文部科学省による「卓越大学院プログラム（仮称）」に関する説明会と並行して、「リーディング学生を繋ぐネットワークを広げる」をテーマに学生討論会が行われた。その後、博士人材のキャリアパスについて 6 つの分科会に分かれて議論を行った。

リーディングプログラムの学生・関係者のみならず、産業界、研究機関、行政機関、国際機関等から 1000 名を越える参加者があり、大変盛況であった。

